

<「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「クタクタでもワッハッハ」編-1>

対象(時間)：3~6 歳児の親(110 分程度)

買って買って！！ ～さあ困った！あなたなら？～

【ねらい】子どもの気持ちを受けとめる親の役割の大きさについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、模造紙、付箋、フェルトペン（裏写りのしないもの）

時 間	アクティビティの展開例	留 意 点	備 考
：	○名札付け（来た順に）	○全員が名札をつける。（ニックネーム可）	※スケジュールを板書しておく。
（5分）	○ファシリテーター（学習支援者）自己紹介、主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。（肖像権）	・机は講義形式
（15分）	アイスブレイク（雰囲気づくり） 「鬼なしフルーツバスケット」 ①椅子を円形に並べて参加者は着席する。 ②ファシリテーター（学習支援者）が中央に立ち参加者に共通するような条件を言い、当てはまる人は席を移動してもらう。（隣同士の移動は×。当てはまらない場合は座ったまま動かない。） ③以上を何回か繰り返す、場の雰囲気が和んだら5、6人のグループにする。 ○「名前と好きな食べ物」で自己紹介する。	○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 →共通するような条件の例（「子どもは一人」「〇〇したことがある」「〇〇が好き」…など出来るだけ楽しいものにする。） →アイスブレイク（雰囲気づくり）の最後に、必要に応じて、数グループに分ける。	・机を撤去 ・グループ数に応じて、机を配置
（3分）	<エピソードを読みましよう>P2 ○まず各自で黙読する。 ○次に参加者が音読する。	○場の情景を思い浮かべ読み込む。	
（7分）	<考えましよう> ワークシートの記入（P2）	○テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。	
（20分）	意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートークキング	○同じような経験をしたことがないかグループで出し合って話してもらう。 ○三つの約束（発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守）、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。（パス有り）	
（10分）	<考えましよう、出し合いましよう> ワークシートの記入（P3のみ）	○「どうしてそうなったのか」をグループで出し合って「どうしたら良いか」を話し合い、付箋に書き（付箋1枚につき1項目）模造紙に貼ってもらう。	
（30分）	意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートークキング ○時間があれば <さらに考えましよう P4> もやってみる。	○「どうしてそうなったのか」「どうしたら良いのか」を模造紙を見ながら、グループごとに発表してもらう。 ○チェックリストを説明し、自分の対応方法をチェックして振り返ってもらう。	
（15分）	<学習を振り返りましよう> ○ワークシートへの記入 ○ファシリテーターの話		
（5分）	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
〈メモ〉			